

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和2年度
児童デイSES藤枝校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	施設内に段差は殆どないが、トイレに手すりを必要とする子がいないため、設置がない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	朝礼、夕礼等、常時業務上の話し合いを実施し情報共有や改善に努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	皆様のご意見を参考に業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	昨年度公開済み。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	0	第三者評価については、検討中である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	県や市、子ども発達支援センター等の研修に参加し、研鑽を積んでいる。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	保護者の方からの意向や、指導員の気付き等を取り入れ、本人の発達も考慮し、課題の設定を行っている。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	0	保護者の方から発達検査の結果をいただいた場合は、その情報を基に支援にあたっている。事業所独自のツールも使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	長期休暇など計画は、チームで立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	固定化しないよう職員で企図している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	子ども達に合った体験学習なども取り入れたり、将来に備え社会性を培えるようなプログラムにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	計画立案の際、子どもの育ちを考え、個別活動と集団活動を取り混ぜて作成をしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	毎日、打ち合わせを行いその日の支援の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	反省点があった際に、どうすべきか改善点も話し合っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	日報や行動観察記録に残し、日々の支援と反省に繋げている。

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	子ども達の発達に合わせ適宜見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	0	0	日常生活の充実のための活動や、表現をする喜びを体験したり、季節の変化に興味を持てるようにするなど多彩な活動プログラムを組み合わせている
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	児童発達支援管理者が主に出席をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	子ども達のお迎えに行く際に、担任の先生から話を聞くようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	0	当該児童生徒について、現在該当はないが、必要に応じて連絡体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	0	必要に応じて情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	必要に応じて情報共有を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	藤枝市子ども家庭課、子ども発達支援センター、子ども達それぞれのかかりつけ医などから助言を受けたり、社協さんも含めそれぞれの研修に参加し研鑽を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	0	障害のない子ども達とは、児童館に遊びに行ったり公園や地域のイベントなどで交流を行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	必ず参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	日々の活動の中で発生した子ども達の育ちや課題について積極的に情報提供するように努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	0	相談内容に応じてアドバイス等の支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約書、重要事項説明書等に基づき、ご契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者から相談を受けアドバイス等をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	2	今年度は、保護者会の開催は行っていない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情が発生した場合には、迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	SESだより、行事予定のお知らせ等を発行したり、活動の様子をHP上に公開している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	十分留意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	意思伝達方法について、契約時にアセスメントを行っており、必要に応じて配慮をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	0	今期は、コロナの関係もあり、地域住民との交流は、ほとんどない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	保護者にはおたよりでマニュアルの存在や開示等の案内をしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	月に1度、避難訓練等の訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	県が行う虐待防止研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	必要に応じ、身体拘束に関する同意説明を保護者や本人に行った上で、対応を行っているが、殆ど拘束することはない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	おやつ等アレルギー物質のWチェック等を行い、誤食を防いでいる。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	全ての事業所のヒヤリハットを集め、事例集を作成し、事故防止に努めている。

児童デイSES藤枝校